

# ヴィーブル&コミュニティ情報

申し込み・問い合わせ先 **ヴィーブル** ☎248-5555  
トレーニングルームは点検のため、3月1日(火)は休みとなります。

## 2月の市民講座 ここから豊かになる講座②

今回の講座は、熊本県民総幸福量の最大化に向けた県の取り組みについて講演してもらいます。幸福度はどのように算出するのか。自分の住む地域の幸福度の現状を知ることによって豊かさについて一緒に学びませんか。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

- ▶ **と き** 2月25日(金) 午前10時15分～  
受け付けは午前9時45分～
  - ▶ **と ころ** ヴィーブル文化会館
  - ▶ **参加費** 無料
  - ▶ **申込方法** 生涯学習課窓口でお申し込みください。  
事前に申し込みができなかった人も当日会場での申し込みができます。
  - ▶ **内 容** ここから豊かになる講座②  
演題 『県民総幸福量の最大化に向けた取り組み』  
講師 熊本県企画振興部企画課 菅野 隆一朗さん
- ※当日はマスクを着用し、筆記用具をお持ちください



## いしがみ 石神さん祭開催 天神免菅原神社に2年ぶりの賑わい

1月6日、天神免菅原神社(灰塚区)で“石神さん祭”が開催され、参拝に訪れた灰塚区民で賑わいました。区民の願い事が書かれた燈籠に明かりが灯され、お宮の参道は幻想的な空気に包まれていました。今回の祭の開催にあたって、灰塚区長の橋本修二さんは「一昨年はコロナで祭を開催できなかったが、今年度は開催できて本当に良かった。感謝の気持ちを伝えると共に、灰塚区民の今年1年の幸せと健康を心から願っている」と想いを語りました。



## 11月のワークショップを終えて 映画の歴史Ⅱ編集技術発展の歴史

地域おこし協力隊 **野田 和樹**

● 問い合わせ先 生涯学習課生涯学習班(ウィーブル内) ☎(248) 5555

”編集技術の歴史”と言っても過言ではありません。

11月は、海外でも映像制作経験のあるフィルムメーカー、松田拓真さんを招いて映像制作のワークショップを開催しました。ニューヨークの大学の映画学科を卒業した松田さんが学んだことをテーマに、1時間ほどの講話と、20分ほどのレクリエーションを行いました。映像制作に関心のある10代から50代の幅広い年代が参加し、中には市クリエイター塾の生徒さんの姿もありました。

松田さんは、講話の中で映画の歴史について触れ、初めて撮影された映画と現代の映画の違いを比較し、解説しました。その違いとは、シーンの切り替えなどを含む編集の有無です。さまざまな編集方法やカットの見せ方の試行錯誤による歴史が積み重なり、現代の素晴らしい映画になっているとのことでした。まさに、映画の歴史とは



ワークショップの様子



解説する松田さん

また、編集と同等に大切な要素として演出があります。構図の美しさ(縦・横・奥行き)や、人や背景の動きなどの緻密な計算により演出が行なわれ、編集と演出によって登場人物の心情やストーリーの緊迫感をより一層感じることができるようになりました。

松田さんのように、海外で経験を積み最前線で活躍しているクリエイターの知識やアドバイスを何物にも代え難く、貴重なものだと感じます。今回の講話を通し、新たな視点を得たことで、映像制作をする立場からだけでなく、映画を楽しむ立場としても成長することができました。

今後もクリエイター向けのワークショップを行なっていくと同時に、開業や持続化給付金などの補助金関連の支援や、オンラインミーティング(Zoom)の使い方などのIoT関連のワークショップも開催していきたいと考えています。

◀ ワークショップの詳細や申し込み方法、今後の予定は左記よりご確認ください。



ホームページ



ツイッター

## よみ人こころし

合志句会

永村 典子 選

軒下に美しき時雨の過ぎるまで  
庭石のまづ捉へたる初時雨  
阿蘇谷を濡らしてゆきぬ初時雨  
花石路の明るき島に生まれけり  
嵐の雫の光る牧時雨  
弁柄の冬支度なる壁の色  
老い少し頑固さ少し木の葉髪  
煙はく阿蘇山険し冬に入る  
鈍色の五岳を隠す冬の雲

終短歌会

塚本 諄 選

八歳児にマスクつけよと声かける防空頭巾かぶれと云われし我は  
金木犀ひと枝を挿して甘き香を骨まで沁ませ今夜眠らむ  
ぶつぶつと愚痴るがとき雨の音窓に聞きつつバスに揺らるる  
秋深みまつかに熟れた林檎手に訪れし人の甘酸っぱさよ  
中岳は巨大な怪物の立つごとく噴煙上げて今日も燃えおり  
さるすべり真夏の陽を受け咲き続き秋の冷気にいまだ残れり  
仰ぎ見るあしたの空の薄緋に紙のようなる月のゆらぎぬ  
障がいを持つ子の将来を同胞に託して母は静かに逝けり  
午後五時のチャイムが響く夕路地に人影あらず風吹くばかり  
うなぎ栗手づくりギョウザ日替りに秋深まりて楽しき日々ぞ  
霧晴れて枝に広がる蜘蛛の糸粘りの強さ真綿のごとし  
ゆらゆらと鳥を浮かべて冬の川よしなきことは流せとごとく

村上紀美子  
大石富久美  
内田 隆子  
木場 幸子  
大住 保子  
高田 紘子  
財津すえみ  
田中美代子  
高橋 愛子  
馬場 慎也  
松坂 成子  
塚本 諄

典子  
静子  
則子  
聖惠  
雅美  
好子  
節代  
美津子  
あや子